

仙台圏の不動産市場動向を説明

せんだいメディアテークでセミナー開催

アセットブレインズ仙台 ネットワーク(仙台市泉区上谷刈1の7の35 佐々木正之事務局長)は、5月13日にせんだいメディアテーク7階スタジオシアターで「不動産市場動向セミナー2022 イン仙台」を開催する。新型コロナウイルス感染症対策のため「当ネットワークの調査では、

アセットブレインズ仙台の最近の市場動向」について解説。第2部では同ネットワークの佐々木事務局長が「仙台・東北圏の投資用・事業用不動産の最新事情2022 SPRING編」と題して講演する。

佐々木事務局長によると「当ネットワークの調査では、

アセットブレインズ仙台NW

め、会場への入室者は70人以上にとどめ、他の聴講希望者には後日、動画で講演内容を配信する。

セミナーは2部構成で、第1部では元リクルート仙台支社長の佐々木篤シーカーズプランニング代表取締役が「仙台圏居住用不動産各ジャンル

昨年の仙台・東北圏の投資用・事業用不動産取引は取引金額が過去10年間で最低となり、コロナ前のピーク時であった2015年と比較して半減した。特に首都圏からの購入が大幅に減少したことが要因で、一方で宮城県の地元資本が旺盛な投資意欲を見せてコ

ロナ後の動きを見越した売買の動きが活発化している」と、仙台の不動産マーケットを分析するとともに、「首都圏からの投資優先順位を回復させて、投資を呼び戻すためには仙台圏の都市力アップが重要なファクターになる」と話している。

セミナーへの参加希望者は、会場参加か動画視聴を選択した上で申込書に会社名・役職、氏名、住所、電話番号、ファクス番号、携帯電話番号を記入し、ファクス(022-374-4569)かメール(asset-b@acc.auone-net.jp)で申し込む。

問い合わせは、アセットブレインズ仙台ネットワーク事務局 ☎022-773-6685まで。